

# 図書館だより

高屋中学校図書館 令和4年4月号

入学・進級おめでとうございます。学校図書館は、今年度もみなさんの読書や調べ学習に役立つように取り組んでいきます。4月19・20日、1年生の学校図書館オリエンテーションが行われました。学校図書館のきまりや図書の分類について学んだ後、全員1冊本を借りました。2・3年生もきまりをもう一度確認して利用してください。

## 学校図書館利用のきまり

<開館時間> 月曜日～金曜日 12:25～12:40 (給食配膳中)  
13:00～13:15 (給食後の昼休憩)

<借りられる冊数> 2冊以内 (長期休暇中は5冊以内)

<貸出期間> 1週間

<貸出手続き> カウンターで「学年・クラス・出席番号・名前」を伝え、借りたい本を渡す。  
本とともに返却日が書かれたしおりを受け取る。

<返却手続き> 返す本をカウンターに持って行き、手続き後所定の場所に置く。  
生徒玄関の『本の返却ポスト』に本を返してもよい。

<予約> 借りたい本が貸出中のときは予約ができる。

<督促 (とくそく)> 返却が遅れると、担任の先生から督促状が渡される。  
受け取ったらすぐに返却する。

<その他> ◦貸出手続きをしていない本を持ち出さない。  
◦返却手続きをしていない本を棚に入れない。  
◦ページが取れたりやぶれたりしている本を見つけた場合は、自分で修理をせずにカウンターに届ける。

新型コロナウイルス感染症の状況により、きまりを変更する場合があります。  
現在、通常時も5冊まで貸出しています。

## たいせつなこと

- 学校図書館利用の前後は、手洗い・消毒をしましょう。  
手洗い場、消毒用アルコールがあります。
- 人との距離を取って過ごしましょう。  
椅子・ソファ・カーペットは使用が制限されています。
- おしゃべりは控えましょう。  
机中央には仕切り板が設置されています。  
必ずマスクを着用してください。
- 窓やドアは開けたままにしておきましょう。  
換気のために、常時、窓やドアが開けてあります。

東広島市学校司書のキャラクター「ヨミヨル」と「ヨンドル」です。おたよりや掲示物に登場します。どうぞよろしく!



子どもたちにもっと本を!との願いから、「こどもの読書週間」は1959年(昭和34年)にはじまりました。もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間(5月1日～14日)でしたが、2000年より、4月23日(世界本の日・子ども読書の日)から5月12日までになりました。

学校図書館では、毎年4月恒例のテーマ「読書案内」「学校・勉強」「部活応援」で本を紹介するコーナーを作っています。また新たに「YMKH読破にトライ!」イベントを開催します。

## YMKH読破にトライ! 5月9日から2月28日まで

### 『読んでみようこんな本』

### YMKH (Yonde Miyou Konna Hon) 第3版

YMKH第3版は、今年2月に完成した、東広島市中学校司書の会が中学生のみなさんにおすすめする本のリストです。中学校司書が多くの本を読み、その中から2017年以降出版のフィクション、ノンフィクションなど10冊の本を選びました。この10冊をじっくり読んでみませんか? 参加したい人、関心がある人は学校図書館カウンターまでどうぞ。



←『YMKH第3版』  
1年生には学校図書館オリエンテーションで配布、  
2・3年生には『図書館だより 令和4年2月号』で配布しています。

学校図書館のYMKHコーナー →



## ヨミヨルとヨンドルより



とっても楽しく図書館のことがわかる本だよ。



『世の中への扉 図書館のトリセツ』  
福本友美子/著 江口絵理/著 講談社 2013 (分類番号 015 芦)



ぼくは、戦争のことを考えたくてこの本を読んだんだけど、答えは見つからない...



『なぜ世界には戦争があるんだろう。どうして人はあんなに戦争が好きなの?』  
ミリアム・ルヴォー・ダロンヌ/文 岩崎書店 2011 (分類番号 319 芦)